

第6期四谷地区協議会会議録

分科会名	役員会	開催回	平成27年度 第9回
開催日	平成28年3月22日（火）四谷特別出張所会議室 14時00分～16時00分		
出席者	委員	役員6名	職員 3名
議題	1. 新たな総合計画の策定に向けた町会・自治会からのご意見について 2. 平成30年度以降における四谷ひろば事業に関する推薦について 3. 各分科会報告・連絡 4. 平成28年度の予算案について 5. その他		

1. 新たな総合計画の策定に向けた町会・自治会からのご意見について

会議冒頭に、総合政策部 土谷企画政策主査より、配布資料について説明があった。
 （総合政策部 佐藤職員が同席した）

- ・質問内容が多岐にわたるので、すべてに回答しなくても構わない。
- ・とりまとめの方法は各地区協議会に任せる。

2. 平成30年度以降における四谷ひろば事業に関する推薦について

配布された資料のとおり、提出することが承認された。

3. 各分科会報告・連絡

	主な内容
第1分科会	今後、テーマ別の活動を精査していく。お宝、観光、四谷学とコミュニティバスをテーマとしているが、コミュニティバスに限定せず討議していく。四谷駅前再開発、国立競技場はテーマとしてはあまり関与しない。具体的には全体会の後半で話し合う。
四谷お宝さがし 実行委員会・	3月5日(土)に発表会を開催した。67名が参加し、盛況だった。「語り継ごう四谷の戦争体験」では、地域の方にお話を伺った映像を上映した。目録にはインタビューの内容を掲載している。旧四谷第五小学校の防空壕も吉本興業の協力を得て取材した。来年度は10周年なので記念誌を作成したい。
観光まちづくり 実行委員会	<p>(1) 新しいまち歩き手帖3、4を制作中である。表が地図で裏が説明となっている。紙面に書くには限界があるので、2次元バーコードを利用してHP上の解説を読んでもらう。手帖3は午前、手帖4は午後のまち歩きを提案する。手帖3では昼食の推奨もしている。地図の著作権を入手したため、従来の予算に約1万8千円追加計上したい。今制作中のまち歩き手帖3、4について校正箇所があれば今週中に連絡してほしい。</p> <p>(2) 3月12日(土)に実施した南寺町まち歩きは、約30名が参加した。このところ受付開始から1～2日で定員が埋まっている。今回は、既に作り始めているまち歩き手帖5を利用して実施した。まち歩き後の茶話会では、</p>

	<p>ボランティアへの応募者が1名、興味を持った人が2名ほどいた。</p> <p>(3) 次回は4月9日(土)に外堀の桜鑑賞と四谷界隈のまち歩きを実施予定。新しいまち歩き手帖を使って歩く。四谷中学校を会場として茶話会を実施したい。</p> <p>(4) 来年度は、まち歩き手帖5、6を「寺町+内藤新宿」として作成する予定。</p> <p>(5) 手帖、HPへ掲載する写真については、著作権に問題がないように交渉を進めていく。</p>
第2分科会	<p>四谷子ども見守り隊への再登録の意思確認をする手紙を登録者に郵送した。退会する方にはワッペンを返却をお願いしている。ハガキを返送しない方は再登録されないの、きちんと回答してもらいたい。</p>
第3分科会	<p>(1) 5月下旬～6月上旬に春の花いっぱい運動を実施する。3つの小学校の生徒と地域の方とで例年通り行う。</p> <p>(2) 内藤とうがらしを5月14日(土)に四谷ひろばで頒布する。1000株中約650株を100円で地域の方へ頒布し、残りは公共施設等に無償配布する。</p> <p>(3) ごみゼロ運動は、5月30日(月)に実施予定。(日程の確定は4月以降)</p>
ちいきの窓口	<p>HPは稼働しているが、1～3月は行事が少ないため掲載件数は少ない。体操教室、スポーツ推進交流委員会の事業は定期的に活動しているので掲載している。4月以降も同様に、昨年の掲載内容を確認しながら事業を掲載する。来年度はサロンを開いて、四谷カレンダーを使った地域活動の周知と参加を呼び掛けていきたい。今後の活動については、地区協議会の推薦委員と会議で討議し、役員会で報告していく。</p>
広報	<p>「声」第14号の企画・編集中である。特集では霞ヶ丘についての記事を掲載、「教えて地区協」では四谷駅前再開発についての記事を掲載する。</p>

4. 平成28年度の予算案について

(1) 第2分科会については4月から体操教室を実施するため、配布資料のとおり3月の審査会に申請書を提出する。

(2) 前回配布した予算案と比べ、増額している理由は以下の通りである。

【観光まちづくり実行委員会】まち歩き手帖1、2の在庫が少なく、増刷するため

【第3分科会】内藤とうがらしのパフレットの在庫が少なく、増刷するため

(3) 第2分科会以外の予算案については、4月の全体会で承認された後、審査会に申請する。

3. その他

(1) 地区協議会連絡会について

今後の地区協議会について、意見交換を行った。主な意見は以下のとおり。

- ・地区協議会の存続についてはさまざまな意見が出ているが、四谷地区協議会としては町会と二人三脚で良好に活動しており、四谷の例をモデルケースとして示すことで他の地区協議会の方向性も明確になるのではないかと。

- 現在の180万円の予算については、地域の大きさ、人口などにより消化できない地域もある。
- 地域の縦串は町会、横串は地区協議会である。自治の出来る区民を育てることが地区協議会に期待されている。
- 他の地域が四谷と同様に活動できるとは限らないが、全地域の予算を均等にすることや消化率の差が生じることはやむを得ない。
- 予算がありすぎると予算ありきになってしまう。本来予算は税金なので、あまり使わない方向を探っていく。一定期間は予算を使うが、事業開始から3～5年経過後は事業を独立させることが望ましい。
- 3～5年の事業計画を立てて、それ以降は地域の努力で資金を集める。
- 健康体操教室については、限定された予算の中で地域住民が自発的にやっていくべきである。
- 健康体操教室の事業評価をしっかりと行い、行政が実施している体操教室より高評価であれば、予算を要求してもいいのではないか。
- 事業に対して予算を付与することには賛成だが、同じ事業を何年も継続していることに問題があるのではないか。
- 地域により住人、規模が違うにもかかわらず、予算が同額であるのはおかしいのではないか。町会数も違い担う人が違うにもかかわらず、事業規模が同じなのはおかしい。
- 若いスタッフを掘り起こすことが重要である。現町会員しか事業を担う人がいなければ、町会が疲弊してしまう。

(2) 全体会の日程について

全体会の日程は、以下の通り決定した。

4月22日(金) 18:30～ 四谷地域センター 集会室2、3

次回日程

(全体会) 4月22日(金) 18:30～ 四谷地域センター 集会室2、3